海外留学報告書

7 4	 	- 1
【参		

所属	経済	学部	経済	锋経営	学科	2	年
プログラム名			夏期	明語学研修(個人	型/英語研修)		
留学期間	西暦 20)25 年 8 月	18 日 ~	2025 年 9	月 26 日 (約6週間)
留学先 (国·地域)	オーストラリア	留学先大学名			ウーロンコ	ゴン大学	

	<u> </u>
1. 留学した理由、目的・目標 (※200字以上)	私は昨年、グループ型のプログラムでオーストラリアの大学に1か月通いました。その経験を通じて英語力を高めることの重要性や、多様な文化に直接触れることの意義を強く感じました。そこで今回は個人留学という形を選び、再びオーストラリアを訪れることにしました。目的は、英語でのコミュニケーション能力をさらに向上させること、そして現地の学生や人々と積極的に関わりながら自立した学びを深めることです。特に発音や自然な会話力を磨くことを目標にし、自ら学ぶ姿勢を大切にしたいと考えたからです。
2. 現地での活動内容	ー 午前中はウ−ロンゴン大学に通い、授業ではオーストラリアの有名な動物や人気スポーツについて学び、実際に
(授業や生活面など)	スポーツを体験する機会もありました。また、住んでみたい国について意見を交換し、異なる価値観に触れることができました。校外学習では動物園やアートギャラリーを訪問し、日本では見ることのできない展示や動物を見て大きな刺激を受けました。放課後はジムに通ったり、現地の大学生のバレーボールやバスケットボールのコミュニティに参加しました。これにより、自然な英語での会話を実践的に学ぶことができ、自信にもつながりました。
3. 留学の成果	今回の留学は2度目のオーストラリア滞在であり、前回よりも積極的にコミュニケーションを取ることができまし
・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など	た。日常の中で英語を話す機会が増えたことで発音の向上を強く実感し、自分の成長に自信を持つことができました。また、ホストファミリーと過ごす中で、ミートパイやラムステーキといった伝統料理に触れ、日本ではあまり食べられない食材や食文化を体験することができました。さらに週末にはシドニーを訪れ、オペラハウスやハーバーブリッジといった名所を観光し、大都市の魅力を味わいました。こうした体験を通じて、学問的な知識に加えて文化理解の幅も広がり、異なる環境に柔軟に対応する力を養うことができたと感じています。
4. 留学経験を今後、どのように 活かしますか	今回の留学で培った英語力と積極性を、今後の学習や将来の進路に活かしたいと考えています。日本に帰国してからも語彙や文法を学び直し、留学中に得た実践的な英会話力と組み合わせることで、より高度な英語力を身につけたいです。また、異文化理解の大切さを実感した経験を将来のキャリアにも活かし、国際的な環境で働く際に役立てたいと考えています。さらに、自分から行動し挑戦する姿勢を継続し、他者との協働や積極的な交流を通して成長し続けたいです。
5. 自由記述	今回の留学では、授業や観光に加えて日常生活の中で多くの学びを得ることができました。特に現地の学生と一緒にスポーツを楽しみながら自然に英語を使えたことは、自分にとって大きな成長の機会になりました。そしてこの経験を通じて、積極的に挑戦することの大切さを実感しました。これからも失敗を恐れず、多くのチャレンジを続けていきたいと思います。

海外留学プログラム/グローバルキャンパス (GC) 体験プログラム 参加者へのアンケート内容 (参加前/参加後共通)

回答者は以下の各項目について、それぞれ1~5のいずれかを選び回答する。

- 1. 全くあてはまらない
- 4. だいたいあてはまる
- 2. あまりあてはまらない
- 5. よくあてはまる
- 3. どちらでもない

1. あなたが学習しようとしている言語の能力についてお伺いします。

- ▶ 学習する言語の全体的なコミュニケーション能力に自信がある。
- ▶ 特にリスニングの(聞く)能力に自信がある。
- ▶ 特にスピーキングの(話す)能力に自信がある。
- ▶ 特にライティングの(書く)能力に自信がある。
- ▶ 特にリーディングの(読む)能力に自信がある。

2. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。

- → 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができている。
- ▶ 受講するプログラムの目的を理解している。
- ▶ グローバルシーンにおいて実践的に学習中の言語を使うことができる。
- ▶ ライティング(文書作成、理論的思考)の基本を身につけている。
- ▶ 学習中の言語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。
- ▶ グローバルシーンにおける対人関係(リーダーシップ、 チーム形成、問題解決を含む)を構築することができる。
- ▶ グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。
- ▶ グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。
- ▶ これからの就職活動について自信がある。
- ▶ 与えられた仕事に責任を持つことができる。

3. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。

- ▶ 自国とは異なる文化に理解をもっている。
- ▶ 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。
- ▶ 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。
- ▶ 自国文化について相手に伝えることができる。
- ▶ 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。

4. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。

- ▶ 自分の適性や能力にあった仕事が何か理解している。
- ▶ 自分が就きたい仕事が明らかになっている。
- ▶ 自分が将来就きたい仕事のために、どのような能力が必要かを理解している。
- ▶ 国際的な仕事に関心を持っている。

2025年度 夏期語学研修(個人型/英語)参加前後における意識調査アンケート結果

【参加者D】

		事前	事後
1	コミュニケーション能力	2.8	3.2
2	自己効力感	4.0	4.2
3	異文化意識	4.0	4.4
4	キャリア展望	3.5	3.0
5	全体(平均)	3.6	3.7

